



りんご病（伝染性紅斑）が流行中！！

区内において、りんご病（伝染性紅斑）の患者が急増しています。

症状

約10日間の潜伏期間のあと、頬に紅い発疹、体や手・足に網目状の発疹が現れ1週間程度で消失します。発疹が出る前に、微熱や風邪のような症状がみられ、この時期に感染力が最も強くなります。

感染経路

飛まつ感染：患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる感染

接触感染：ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる感染

予防のポイント

※りんご病のワクチンはありません。

① こまめな手洗い・うがい

② 咳エチケット

せきやくしゃみがあるときは、マスクの着用などを心がけましょう



妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ患者との接触を避けるよう注意が必要です。

妊娠中(特に妊娠初期)に感染した場合、まれに胎児の異常や流産が生じることがあります。